

# 統合画像参照システムを基盤とした三施設画像連携の構築

公益財団法人 星総合病院 放射線科 ○続橋 順市 (Tsudukihashi Junichi)

## 【背景・目的】

当院は今年1月に新築移転を行ったが、その際に関連施設でもある星ヶ丘病院と町立三春病院との連携が必要となった。今回、統合画像参照システムを基盤とした三施設画像連携の構築を行ったので報告する。

## 【使用機器】

GEヘルスケア社製

- Centricity PACS 4.0
- Centricity CDS
- Centricity CWeb
- Centricity WebDX
- AW Server
- RA600

GOODMAN社製

- Goodnet web

TRYFOR社製

- Prorad RIS

マイクロソフト社製

- Access 2007

## 【結果・効果】

当院のシステムフロー図とアプリケーション画面を下記に示す。(Fig.1, Fig.2)

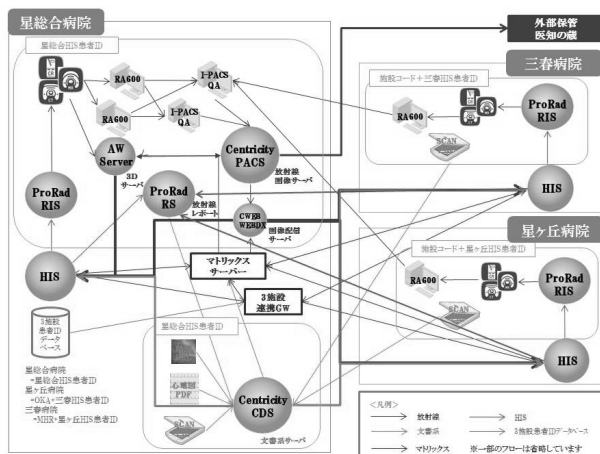


Fig.1 当院のシステムフロー図

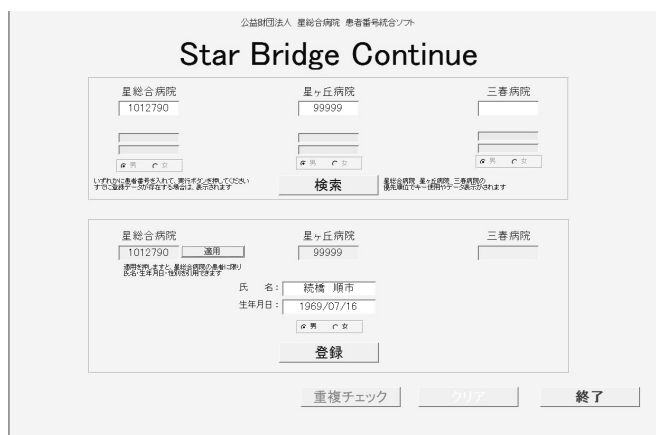


Fig.2 アプリケーション画面

## 【考察】

今回は基幹病院の新設移転という事もあり、ネットワークの構築には一貫性を持つ事ができた。

また、今回の患者IDの紐付けアプリケーションは市販ソフトを用いて、当院電算室の方が作成しており、このアプリケーションが無ければ連携が構築されておらず、他部門との連携がとても重要であると感じた。

## 【結語】

今回の新病院移設に伴い関連施設との連携が構築された。

また、市販ソフトを用いて各関連施設の患者IDを紐付ける事によりコストを掛けず、一覽で三施設の画像データやレポート、スキャンデータの閲覧が可能となった。